

みいな

vol.23

2011.3.5

みんなで いっしょに なかよく

1. 男女の人権の尊重
2. 社会における制度又は慣行についての配慮
3. 方針の立案及び決定への共同参画
4. 家庭生活における活動と他の活動の両立
5. 男女の生涯にわたる健康の確保
6. 国際社会の動向を踏まえた取り組み

男女共同参画フォーラム2010 パート2 「女と男ともに輝くまちづくり」報告

平成22年11月27日(土)、市と輝きネットなすしおばら主催の男女共同参画フォーラムパート2が、三島ホールにおいて開かれました。

作家・東京家政大学特任教授である落合恵子さんによる「自分色に輝く」という題の講演が行われ、会場は10代から80代と広い世代の男女の参加者で満席となりました。

落合恵子さんの生い立ちから実母の介護経験を通して、『男女共同参画』という難しい言葉の意味を、落合さんの言葉で解りやすく説明されました。時折、話を理解した男性参加者からは、拍手で落合さんへ気持ちを伝えられるという場面もありました。

落合さんの生き方から今を輝かせるヒントをもらった参加者の男女は、言葉の重みに気が付き感動で自然と流れる涙を拭いていました。場内は参加者それぞれが見つけた「自分色に輝く」優しい余韻に包まれながら終了となりました。



オープニングアトラクション「あるぺじお」による演奏

パープルダイヤルー性暴力・DV相談電話ーのご案内

内閣府では、配偶者や異性からの暴力および性暴力などで悩んでいる人の相談を24時間受け付ける「パープルダイヤル」を実施しています。

相談の秘密は厳守します。また、匿名での電話、被害にあわれている方のご家族・ご友人からの相談も受け付けていますので、お気軽にお電話ください。

相談ダイヤル ☎ 0120-941-826

相談受付期間：3月27日(日)午後10時まで

※最終日(3/27)をのぞき24時間いつでも相談可能です。

※外国人の方には、英語、タガログ語、タイ語、中国語、韓国語、スペイン語の相談員が携帯電話により折り返し電話し、相談を行います。

もくじ

- 誰もがきらりセミナー報告……………P2～3
- 教えてコーナー「ウーマノミクス」……………P3
- 募集します……………P4

『誰もがきらりセミナー』を開催しました

「誰もがきらりセミナー」は、誰もがいきいきと輝ける社会を目指して、女性も男性も色々な分野から学び、磨くための講座です。初級編は何かを始めたいと思っている人のきっかけとして、ステップアップ編はさらに自分力を磨き「自分力を発揮するワザ」を学びました。

平成23年度も「誰もがきらりセミナー」を開催予定です。みなで募集のお知らせをいたしますので、楽しみにお待ちください！

① 10月26日「今日からできる自分磨きの方法 ～印象マナー講座～」

私ブランド塾 SHINBI 主宰 イメージコンサルタント ちとせ氏



私達が、一日のうちで表情・行動など意識しているのは、わずか3%です。そんな中、第三者による第一印象は、視覚によるものが55%で、最初の4秒～7秒で決定されます。不本意な結果を避けるため、自分の印象を、プロデュースする必要があります。

それには、相手に心地よくなってもらう事。相手を演出した結果、自分も輝きます。また、自分が相手に良い印象を、持つ事が大切です。

皆で復唱した「ラッキー！ミッキー！だいすきい！」の口角あげトレーニングの効果も出て、素敵な笑顔で終了する事が出来ました。

② 11月10日「相手と理解し合えるワザ ～コミュニケーションカアップ講座～」

(有)フェードイン代表取締役 フリーアナウンサー 工藤敬子氏



コミュニケーションは“相手が主体”。相手の物差しで、相手が満足してくれて、コミュニケーションが成功します。ワークでは、ラポール(信頼関係)を築く話の聞き方や、相手に伝わる話方を実践。特に印象的だったのが、マイナスに向かっている気持ちをプラスに導く「リフレーミング」のトレーニングです。人は身を守るために悪い方向へ考えるので、努力して良い方向へ考えること、肯定的な意味を考えることが必要です。「私は何にでも心配ばかりして、そんな自分が嫌なんです」それには「心配りが出来る人なんですね」と答えるなど、相手の心を一瞬で変える魔法の言葉を考え合い、言葉の使い方で、やる気・元気が出ることを実感しました。

③ 11月14日 「フェスタinパーティに行こう!(公開講座) ～ほんとうの豊かさを手に入れるワーク・ライフバランス術～」

(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長 小室 淑恵 氏



「ワーク・ライフバランス術」は、残業時間も世界でトップの仕事ばかりしている私たちが、「残業しないでも成果を上げる」、「働きながら子育てをすることが社会を救う」というテーマで男性を含めた働き方の見直しから始まりました。

“ワーク・ライフバランス キャリア実現のコツ”では、成果を上げて定時で帰る。具体的には、夜から仕事のはかどるという思い込みを捨てましょう。朝一番に一日の仕事の予定を立てましょう。

“だったら残業を止める”には、18時以降は自分のための予定を入れましょう。例えば、セミナー、勉強会に出席、友人、恋人、家族と食事、地域でボランティアに参加、資格を取るなど…。

「仕事しかしていない人は、仕事が出来ない人になります」という言葉が何度も耳に残った講演会でした。

④ 11月28日 「自分らしい生き方とは ～お互いを大事にしながら自分の思いを伝えたい～」

Happy Woman クリエイター 小出 ゆきこ氏



始めに小グループになって、自己紹介の順番を皆で話し合いながら決めるということをしました。その中で仕切りたい人や静観している人など色々、自分はどんな人なのか知ることが大切だと言われました。

また、他人を変えることは出来ない。相手の話は聞いている様で聞いていない。面白かったのは、腕組みの仕方と性格がわかるということでした。あっという間に時間が過ぎてしまいました。

誰もがきりりセミナー ステップアップ編

『誰かに必要とされる あなたになる』報告

講師:RE Learning(リラーニング)代表 秦野 玲子氏



① 1月22日 「お互いを大切にしよう関係づくりにおいて重要なこと」



「素敵な私」紹介カードで自己紹介をし、グループの中で褒め言葉をプレゼントし合って「自分の褒めポスター」を作りました。

- ・“大切にしよう”こととは。
- ・自分の「あたりまえ」を物差しにしていないか。
- ・コミュニケーションは元々ある誤解などを調整する共同作業。

初級編のセミナーで学んだことも振り返りながら、より良いコミュニケーションのために大切だと思うことをグループ皆で考え、共有することが出来ました。

② 2月6日 「自分かってなに」

各グループ6人になり3つの課題に取り組みました。第1の課題は前回のふりかえりをし、相手の話を聞く上で大切な事3つを出し合いました。第2の課題は、情報が書かれたカードを元に、一人ひとりが持っている情報を共有して、アパートのどの部屋にどんな住人が住んでいるのか、見取り図を完成させるものです。第3の課題は「自分力とは？」をおのおの考え、それを皆で分類整理して発表しました。グループ学習は皆夢中で意見を出し合い、とても楽しいものとなりました。



③ 2月20日 「自分力を発揮する方法を学ぶ」

「自分力」を発揮する方法として、“自分力をアップするには自分を肯定してくれる他者が必要”そのためには自分が肯定的な他者になることが必要なこと。

自分の“やる気”をおこすには、「今すぐ出来て」、「簡単に出来て」、「続けて出来る」目標を見つけること、ひとりで頑張らないことなど、グループワークをおとして学びました。笑顔いっぱい、活発な意見交換が行われ、みなさんの「自分力」がアップしていることが伝わってきました。

最後に、3回の講座をおとして学んだことを、各自「ふりかえりカード」に記して閉講となりました。



教えて！

「ウーマノミクス」ってなあに??

～男女共同参画に関する用語解説コーナー～

Q 最近テレビなどで「企業や経済を元気付けるカギ」と良く耳にしますが、これって一体何ですか？

A **ウーマノミクス** (Womenomics) とは、「Women」(女性)と「Economics」(経済)を組み合わせた造語で、労働力として、また消費や投資の担い手として、**女性がこれからの経済を牽引する**という考え方です。

日本は他の先進国に比べて結婚や出産を機に仕事を辞めてしまう女性が多く、“埋もれた資源”とも言われているそうです。女性の就労が拡大することで、生活者の視点から斬新で多様なサービスや商品を生み出して企業に活力を与え、さらに手にした収入で消費者としてもリードすることが期待されています。また、実際にヨーロッパでは、女性が働きやすい職場作りに取り組むことによって男性もワーク・ライフ・バランスが取れるようになり、さらに出生率も上昇するという好循環が生まれています。

働く女性たちの活躍が少子高齢化の圧力を軽減し、企業や社会を元気づけ、経済をリードするカギとして注目されています。

男女共同参画社会に関する市民意識調査(アンケート)御礼

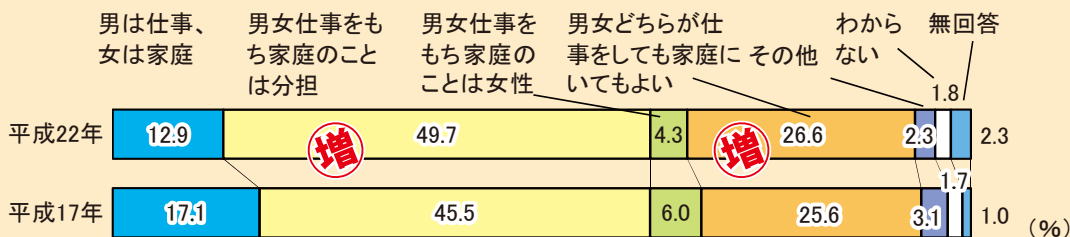
那須塩原市における男女共同参画の推進状況や市民意識の実態を把握するため、平成22年11月に2,000人を対象としたアンケート調査を行い、多くの皆様より御回答を頂きました。

詳しい集計結果につきましては、まとまり次第「みいな」にて公表いたします。また、様々な御意見・御要望は、今後の取り組みに活かせるよう、努力いたします。

皆様の御協力たいへんありがとうございました。



「男は仕事、女は家庭」と考える人の割合



今回の調査結果を5年前と比べると、「男は仕事、女は家庭」と「男女とも仕事もち家庭のことは女性」と答えた人の割合は5.9ポイント減少、「男女仕事もち家庭のことは分担」と「男女どちらが仕事をしていても家庭にいてもよい」と答えた人が5.2ポイント増加しています。

このことから、性別により役割分担を固定して考える人が減るという、男女共同参画社会の実現に一歩近づく結果が得られました。

特 製

募集します!

「みいな」の編集委員を募集します!

「みいな」に載せる記事の取材や記事の構成などを行います。あなたも編集委員になってみませんか。

応募資格：市内在住または、市内に勤務している20歳以上の人

編集委員期間：平成23年4月～平成24年3月まで(1年間)

募集人数：3名 募集締切：4月1日(金)

那須塩原市男女共同参画審議会の委員を募集します!

市の男女共同参画行政に広く市民の意見を反映させるため、男女共同参画審議会委員を募集します。

役割：市の男女共同参画の推進に関する重要事項や施策の実施状況について、調査、審議し、意見を述べていただきます。

応募資格：①那須塩原市に在住し、平成23年4月1日現在満20歳以上の人②年2回程度開催される会議に出席し、積極的な発言をしていただける人③市職員または市の他の審議会の委員でない人

募集人数：1人 任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日

募集期間：平成23年3月4日(金)～3月25日(金) 報酬：市の規定により支給

応募方法など、詳細については下記までお問い合わせください。
那須塩原市役所 企画部市民協働推進課 ☎0287-62-7019

編集後記

この所、時の速さの感覚が1年から1週間へ変化してきた。そうすると人生の意義などを考えてしまう。そうそう、日本に善意の輪が広がっている。悔いのない人生とは…。皆さんも、睡魔が襲う前のちょっとした時間に自分を振り返ってみては如何でしょうか!

編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
編集委員/上野 宏美、左近 剛、柴 セツ子、手塚 祐子、濱口 三江、平井 あけみ
〒325-8501 那須塩原市共豊社 108 番地 2 TEL.0287-62-7019
mail: kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp